

投稿前に以下の項目を確認し、確認欄に確認済みのマーク（○やレ点）を付けてください。
 なお、本チェックリスト（1部）を投稿論文と併せてご提出ください。

代表確認者氏名：

分類	No.	チェック項目	✓
総合	1	論文の内容は未発表のものであり、投稿規程に記載の不正行為には該当しない	
	2	所定の「執筆テンプレート」を使用した	
	3	共著者全員が本論文の全ての記載に責任があることに合意した	
表題	4	論文の内容、特徴を適切に表現した	
	5	英文と和文が一致している	
要旨	6	語数は適切である（投稿規程 表1）	
	7	英文と和文が一致している	
キーワード	8	論文の内容を的確に表現する5語程度の単語もしくは句を選んだ	
	9	英語で名詞単数形、小文字で表記した（固有名詞は大文字可）	
	10	核種は元素記号ではなく、英語で表記した 例：caesium-137	
	11	略称がある場合、括弧書きでスペルアウトの後ろに記載した 例：Positron Emission Tomography(PET)	
本文	12	誤字、脱字、記号の誤記はなく、単位は全てSIに統一した	
	13	核種（質量数あり）は元素記号で表記し、質量数を左肩につけた 例： ^{137}Cs	
	14	本文中の図・表・式それぞれの番号に間違いがないことを確認した	
	15	本文中の文献番号と引用文献リストを照合し、過不足がないことを確認した	
	16	図表の内容に関する説明を本文中に記載した	
	17	略称が初めて出てくる場合、スペルアウト（もしくは正式名称）を記載した 例：東京電力福島第一原子力発電所事故（以下、福島第一原発事故） Fukushima Daiichi Nuclear Power Station (FDNPS) Accident	
図表	18	図のキャプションと説明は図の下に、表のキャプションは表の上、説明は表の下に記載した	
	19	図表の挿入位置を本文中に指定した	
	20	図表を転載する場合、著作権者の許可を得た	

	21	本文とは別に図は PDF ファイルまたはイメージデータ、表は Word または PowerPoint ファイルで提出した	
文献	22	文献の記載方法は「執筆上の注意」に従った	
	23	著者が 5 人以上の場合、4 人分の著者名を記載し、5 人目以降を et al. で省略した	
英文	24	原稿中の英文は、ネイティブあるいはそれに準ずる人のチェックを受けた	